

平成28年 死亡災害等一覧(平成29年3月31日現在)

山形労働局労働基準部 健康安全課

1 死亡災害

No.	発生月 発生 時間帯	業 種	事故の型 起 因 物	災害発生状況	被災 者数
1	4月 5-6	運輸交通業	交通事故 (道路) トラック	被災者が運転する貨物自動車(4t)が国道を走行中、緩やかな上り勾配の左カーブでセンターラインをはみ出し、対向してきた貨物自動車(14t)と接触した後、後続の貨物自動車(14t)と正面衝突して被災したものの。	1名
2	5月 16-17	その他の事業	おぼれ 水	水路看視業務中、水路に転落し、約3キロメートル下流でうつ伏せの状態では被災したものの。	1名
3	5月 12-13	建設業	飛来・落下 玉掛用具	建設現場で使用した型枠用単管パイプを資材置場に片付けるため、小型移動式クレーンを使用して荷下ろしを行っている際に吊り荷(一本あたり4.5m、約12kg、計42本)の下敷きとなり被災したものの。	1名
4	6月 0-	製造業	その他 起因物なし	被災者は、納期に合わせ作業を行っていたが、深夜、休日出勤に及ぶ100時間を超える時間外労働が続き、朝方に縊死しているのが発見された。	1名
5	7月 13-14	建設業	墜落・転落 建築物、構築物	小学校解体工事現場において、高さ約5メートルの箇所から地面に墜落し、被災したものの。	1名
6	10月 8-9	製造業	その他 起因物なし	事業場が納品した製品に対して品質クレームが発生し、その取引責任者であった被災者は、リカバリ生産、検査等の業務が急激に増大し、発症前1ヶ月間の時間外労働が概ね100時間にも及び、精神障害を発病し自死したものの。	1名
7	11月 13-14	建設業	飛来・落下 整地・運搬・積込み用機械	事業場と事業主自宅を兼ねる敷地内において、顧客に見せるための庭を整備作業中、被災者が飾り用の古木にワイヤーで玉掛けした後、事業主がドラグショベルを運転して当該古木を一本吊りで吊上げて移動させた際、吊上げた古木が立木に衝突して古木先端部が折れ、これが飛来して被災者の頭部に激突して被災したものの。	1名

2 一時に3人以上被災した災害

No.	発生月 発生 時間帯	業 種	事故の型 起 因 物	災害発生状況	被災 者数
1	2月 9-10	建設業	墜落 仮設物・建築物等	屋根折板葺き作業において、板金工が固定していない折板に足をかけたため、折板が外れて折板とともに墜落し、地上で作業していた鳶工に激突した。また、折板は足場作業床で作業していたもう一人の鳶工に落下して被災した。	3名
2	3月 6-7	建設業	交通事故 (道路) トラック	軽貨物自動車ですり現場に向け県道を走行中、路面にあったシャーベット状の積雪でタイヤがスリップし、対向車線側の縁石に衝突し横転して、更にガードパイプに衝突し横転して、歩道上で車両が停止し被災した。	3名
3	4月 5-6	運輸交通業	交通事故 (道路) トラック	被災者が運転する貨物自動車(4t)が国道を走行中、緩やかな上り勾配の左カーブでセンターラインをはみ出し、対向してきた貨物自動車(14t)と接触した後、後続の貨物自動車(14t)と正面衝突し被災した。	4名
4	12月 6-7	建設業 製造業	交通事故 (道路) トラック	小型貨物自動車ですり国道の下り坂を走行中、積雪でシャーベット状態となった路面でスリップし対向車線にはみ出し、登坂車線を走行していた大型トラックと衝突した。当該災害で、小型貨物自動車の助手席の労働者が車外に投げ出されて被災したほか、双方の運転手も被災した。	3名
5	12月 9-10	建設業	激突され 立木等	国道の駐車帯枯損木の伐倒作業中、枯損木が裂けたため、隣の枯損木に激突し、激突された隣の枯損木が衝撃で折れて倒れた。付近で作業していた労働者3名が倒れた枯損木により被災した。	3名

3 工業中毒等

No.	発生月 発生 時間帯	業 種	事故の型 起 因 物	災害発生状況	被災 者数
1	2月 11-12	製造業	有害物等との 接触 有害物	乗用車のフロントバンパーを塗装する準備作業で、ノルマルヘキサン、IPA等の含有する洗浄液をウェスに浸し、バンパーの脱脂作業(拭き取り)を行っていたところ、ウェスに浸した洗浄液が飛散し、被災者の口に入ってしまった。また、密閉された作業場所で作業を行っていたため、揮発した洗浄液の蒸気を吸引し有機溶剤中毒となった。	1名

